

伊丹市地理情報システム再構築事業に係る公募型プロポーザル実施要領（別紙） 提案書記載項目

大項目		小項目		提案内容
1	会社概要	様式1	(1) 会社概要	会社概要を記入すること。 共同企業体もしくは再委託を予定する場合は、構成企業もしくは再委託先企業の情報（名称・住所・ISO及びISMSの取得情報・役割）を一覧表で記載すること。
		様式3	(2) 業務実績調書	提案するパッケージシステムの導入実績（公共団体名、人口、案件名、請負金額等）について記載すること。
		様式4	(3) メンバー構成	PJメンバーの氏名、所属・役職、業務の経験・資格等を記載すること。
		提案書本文	(4) プロジェクト体制表	参画予定のメンバー全てを記載した体制表を提示すること。
(5) 提案者の本プロジェクトへの取り組み姿勢について	仕様書全般を確認し、提案者の本プロジェクトへの取り組み姿勢を記載すること。 また、プロジェクトの重要成功要因を3つ記載すること。			
2	システム構成	提案書本文	(1) システム構成図	統合型GISを伊丹市が用意する仮想基盤上にオンプレミスとして構築するか、LGWAN-ASP方式を提案するか、また個別GIS及び公開型GISを含めシステム全体の構成を図示すること。
			(2) サーバ構成	統合型GISについて、実運用している他自治体の構成を例に出し、当市の利用環境に対して適切なサーバ構成を検討し記載すること。なお、当市の想定しているリソースを超える提案も可とする。
			(3) ユーザ利用環境	伊丹市のユーザー数に対して適切な利用環境（同時ライセンス数、ビューワ、接続制御等）を提案し記載すること。また、負荷集中への対応等を記載すること。
3	スケジュール	提案書本文	(1) スケジュール表	提案者が考える最適なスケジュールを提案すること。 なお、スケジュール表の様式は問わないが、作業をWBS化するなど、作業ボリュームや市と提案者側の役割分担が明確になることが望ましい。
			(2) 作業ボリューム及び役割分担	
			(3) スケジュールの進捗管理方法	スケジュールの進捗管理方法と、特にスケジュール（計画）よりも実作業に遅れが発生しているかどうかの把握およびリカバリー方法を記載すること。 進捗状況の報告に関する報告会について記載すること。
			(4) テスト実施による品質の確保	テストの実施等、品質管理の手法について具体的に提案すること。
			(5) 受入れテスト支援	本市が主体で実施する受入テストの作成方針を記載すること。 受入テスト計画書の作成や受入テストケース（案）の提供、テスト実施時の問合せについて記載すること。
4	個別GIS移行方針	提案書本文	(1) 個別GIS移行方針（資産税課）	個別GISの移行方針・提案ソフト概要（名称、機能、導入自治体等）を記載すること
			(2) 個別GIS移行方針（建築指導課）	個別GISの移行方針・提案ソフト概要（名称、機能、導入自治体等）を記載すること
			(3) 個別GIS移行方針（道路保全課）	個別GISの移行方針・提案ソフト概要（名称、機能、導入自治体等）を記載すること
			(4) 個別GIS移行方針（都市計画課）	個別GISの移行方針・提案ソフト概要（名称、機能、導入自治体等）を記載すること
			(5) 個別GIS移行方針（土地調査課）	個別GISの移行方針・提案ソフト概要（名称、機能、導入自治体等）を記載すること

大項目		小項目		提案内容
5	保守サービス	提案書本文	(1) 保守業務	保守の内容・範囲及び対応体制を記載すること。
			(2) 障害対応	障害発生時の復旧方法について記載すること。 運用後の不具合対応について記載すること。 受付体制、対応日時・時間帯を明記すること。
			(3) 更新や制度改正対応	OS・ミドルウェアの変化や機能充実、制度改正等に伴うパッケージシステムのバージョンアップの考え方を記載すること。
			(4) 次期システムへの移行容易性	将来的な本市のシステム移行に際し、移行経費の抑制や移行作業に係る職員の負担を軽減するなど、移行容易性を確保できる対策等について記載すること。 移行できない機能がある場合は項目及び理由を記載すること。
6	セキュリティ (公開型GIS)	提案書本文	(1) システムの稼働実績	過去3年間の稼働実績を記載すること。保守停止、障害停止がある場合は記載すること。
			(2) データの堅牢性・バックアップ	データのバックアップに関する記載をすること。 バックアップデータの置き場所を記載すること。 データセンターの堅牢性について記載すること。
			(3) 外部からのウイルス攻撃等	ウイルス攻撃等のセキュリティについて記載すること。また、災害発生時等の利用者増加時の負荷対策について事例があれば直近の被災事例を引き合いに出し記載すること。
			(4) セキュリティの更新頻度	セキュリティの更新頻度について記載すること。
7	管理機能	提案書本文	(1) ユーザー管理機能	ユーザー管理の機能について記載すること。
			(2) ユーザー変更	ユーザー権限の変更は容易か、特に人事異動等大量の変更作業が発生する際の作業の効率化について提案すること。
			(3) ログ	システムで取得できるログの種類、精度等について記載すること。
			(4) リアルタイム利用状況把握	リアルタイムに利用状況把握することができる場合記載してください。
8	庁外タブレット	提案書本文	(1) 庁外タブレット利活用	庁外タブレットの利活用について記載すること。
			(2) 庁外タブレット利用ソフトウェア	庁外タブレットで利用するソフトウェアについて記載すること
			(3) 庁外タブレット利用想定端末	使用する端末予定について記載すること (例)Surface Pro
9	運用サービス	提案書本文	(1) 運用支援・研修方針	定期研修（システム操作研修）に関する基本方針、研修内容等を提案すること。
			(2) マニュアル整備	マニュアルを整備する種類、アフターフォローについて記述すること。
			(3) オープンデータ取組支援	オープンデータの取組を支援していく具体的な方法について記載すること。
			(4) 公開型GISのアップロード	公開型GISへのデータアップロードに関するシステム設定・承認体制等を記載すること。
10	追加提案	提案書本文	(1) サービス提案	追加提案としてアピールすべき提案があれば、具体的な内容を自由に提案すること。 提案は費用の範囲内とする。
			(2) サービス拡張性提案	今回の提案（費用）には含まれないが、今後の取り組みとして実現できるサービスを提案すること。
			(3) 機能拡張性追加提案	今回の提案（費用）には含まれないが、今後の取り組みとして実現できる機能を提案すること。